

議題（１）

資料 3

# 幸手市水道事業の変遷 と現状について

# 1 幸手市水道事業の変遷

年 月	事 項	内 容	
昭和34年 2 月	水道事業経営認可	給水人口 最大給水量	11,000人 1,650m <sup>3</sup> ／日
昭和35年12月	第 1 次拡張事業認可	給水人口 最大給水量	13,400人 2,010m <sup>3</sup> ／日
昭和37年12月	第 2 次拡張事業認可	給水人口 最大給水量	20,000人 3,000m <sup>3</sup> ／日
昭和41年3月	第 3 次拡張事業認可	給水人口 最大給水量	26,000人 5,720m <sup>3</sup> ／日
昭和43年3月	第 4 次拡張事業認可	給水人口 最大給水量	45,000人 12,800m <sup>3</sup> ／日
昭和50年3月	第 5 次拡張事業認可	給水人口 最大給水量	53,000人 24,600m <sup>3</sup> ／日
昭和56年3月	第 6 次拡張事業認可	給水人口 最大給水量	57,200人 26,880m <sup>3</sup> ／日
平成5年2月	第 7 次拡張事業認可	給水人口 最大給水量	64,000人 31,600m <sup>3</sup> ／日

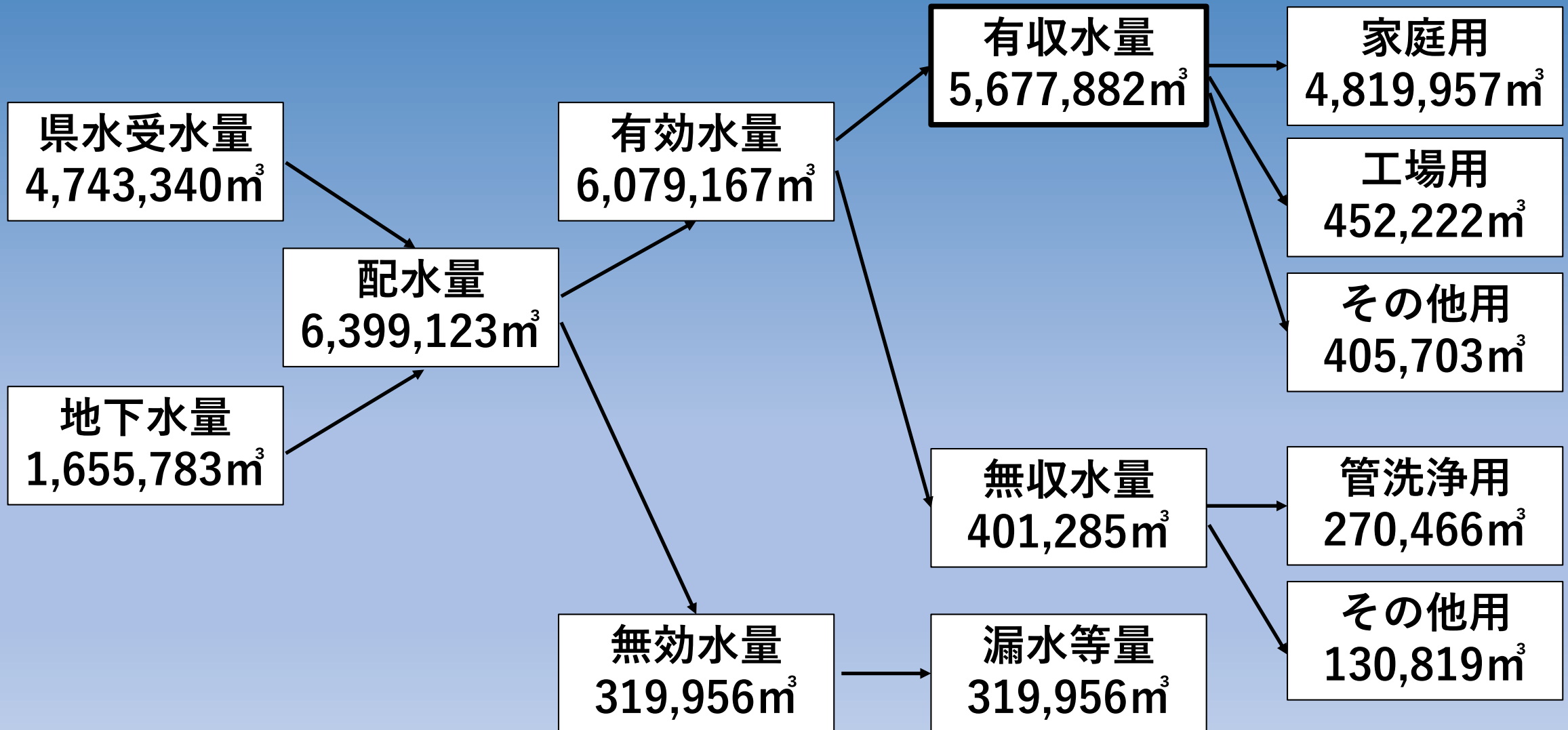
## 2 幸手市水道料金の変遷（基本料金除く）

単位：円、税抜き

年月日	10m <sup>3</sup> まで	20m <sup>3</sup> まで	30m <sup>3</sup> まで	50m <sup>3</sup> まで	100m <sup>3</sup> まで	101m <sup>3</sup> 以上	備考
昭和36.4.1	—	22					10m <sup>3</sup> までは基本料金に含む
昭和38.10.1	—	28					10m <sup>3</sup> までは基本料金に含む
昭和49.4.1	—	35					10m <sup>3</sup> までは基本料金に含む
昭和51.4.1	—	55		60	65		10m <sup>3</sup> までは基本料金に含む
昭和55.7.1	—	70		80	90		10m <sup>3</sup> までは基本料金に含む
昭和57.4.1	—	120		140	160		10m <sup>3</sup> までは基本料金に含む
昭和63.4.1	50	130	150	170	190	210	
平成6.4.1	50	130	150	170	190	210	基本料金の改定

昭和63年の改定で、口径別料金を導入する

### 3 水道水の用途（令和4年度）



## 4 口径別の件数と水量等（令和4年度）

口 径	設置件数	水 量	収 益（税抜き）
13mm	9,963 件	1,825,936 m <sup>3</sup>	220,756,360 円
20mm	12,312 件	2,827,104 m <sup>3</sup>	353,329,380 円
25mm	196 件	198,756 m <sup>3</sup>	39,284,480 円
30mm	71 件	80,865 m <sup>3</sup>	17,763,500 円
40mm	75 件	242,488 m <sup>3</sup>	52,101,070 円
50mm	30 件	126,938 m <sup>3</sup>	33,432,870 円
75mm	22 件	375,795 m <sup>3</sup>	82,036,870 円
合 計	22,669 件	5,677,882 m <sup>3</sup>	798,704,530 円

13mm、20mmは、主に一般家庭用として設置  
25mm以上は、主に工場等の事業用として設置